



兵協連だより

HYOGO CONSUMER'S CO-OPERATIVE UNION

2011 **5**



姫路医療生協では、小規模多機能ホームとして4ヶ所目となる「小規模多機能ホーム城北」が3月1日に開所しました。
(関連記事 P.9)

— 人とひとの心がふれあう、暮らしよい兵庫をめざして —

消費者問題の取り組み

東日本大震災から2ヶ月近くたちましたが、被災地ではまだまだ不自由な生活をされています。今こそ「愛と協同」の精神を発揮する時だと思えます。被災者の方々の気持ちに寄り添って、みなで力を合わせ、息の長い応援をしていきましょう。

さて、私たちの身の回りでは、さまざまな悪質商法による消費者問題が起きています。

若者は携帯電話やインターネット関連、高齢者は架空請求、リフォーム、訪問販売などのトラブルが後を絶ちません。2009年9月に消費者庁が設置されましたが、期待に十分応えているとはいえない状況です。行政に対しては

迅速な対応を求めるとともに、私たち消費者自身も消費者力をアップさせる必要があります。

コープこうべでは、緊急物資協定を締結している市町から15市1町を選び、2010年5月から6月にかけて地方消費者行政訪問調査を行いました。調査の目的は、地元の行政と顔の見える関係を作り消費者のくらしを守ること、地域を知り地域にあった活動をする、こと、調査・検討・提案活動を通して自分の意見を発信できる組合員として育ちあうことです。

取り組みは、2つのチームが分担しました。消費者行政検討チームがアンケート項目の作成と回収したアンケートの集計、さらに訪問メンバーの報告を受けて消費者

CONTENTS

- | | |
|--|---|
| 2. 想点 | 9. 単協通信（姫路医療生協／神戸市民生協） |
| 4. 2010年度 兵協連 第5回理事会報告／
協同組合デー兵庫県記念大会のご案内 | 10. 協同組合のかけ橋 |
| 5. 兵協連 第61回通常総会開催のご案内 | 11. 兵庫県のページ／
兵庫県・東日本大震災兵庫県義援金募集のお知らせ |
| 6. 東日本大震災 被災地支援の状況報告 | 12. 2011年度（平成23年）通常総〔代〕会 日程一覧／
県連日誌／編集後記 |
| 8. 単協通信（コープこうべ／関西学院大学生協） | |



生活協同組合コープこうべ 理事
兵庫県生活協同組合連合会 理事

山岸 ひろ子

(やまぎし・ひろこ)

行政への提案をまとめました。一方、市町を訪問するチームは、メンバーの地元の行政にアンケートを依頼、面談内容を報告書にまとめ、事後報告会を開催しました。各市町の担当者の皆さまには、丁寧な対応と多大なご協力をいただきました。

地方消費者行政訪問調査の結果は、2011年3月に行われた「ひょうご消費者セミナー2010」で「あなたのまちはどうなっている？」と題して報告させていただきました。すべての市町に消費生活相談窓口があり平日はほぼ毎日開設されていること、相談員は有資格者であることがわかりました。消費者への情報提供においては、FMの利用やメール配信などの工夫も見られました。コープと連携していると答えていただいたのは3市しかなく、これから連携を強化していきたいと

思っています。提案として、地方消費者行政活性化基金について、消費者庁の役割について、また消費者への要望などを出しました。

訪問チームのメンバーの中には、自分の住む地域の消費者センターの場所を知らない人もありましたが、訪問がきっかけとなり消費者問題に関心を持っていただくことができました。さっそくコープ委員会で報告したり、消費生活相談員による学習会を開催したりと活動につながりました。

2011年度は昨年を上回る市町の訪問を予定しています。訪問メンバーは昨年同様その地域の住民を中心とすることで、地域の声を行政に届けます。また、コープこうべとの具体的な連携についても話し合いたいと思っています。

先日、店舗で東日本大震災の緊急募金の呼びかけに立ちました。

その時、何人もの方から募金の行き先を聞かれました。コープだから安心と任せきりにするのではなく確認することは、消費者力がついた証拠と喜ばしく思いました。一方でチェーンメールが飛びかったり、買いだめが起こったりもしました。放射能の風評被害もあります。これからますます情報を早くキャッチすること、情報を正しく判断することが求められるようになります。

消費者問題に関心を持ち、みんなで消費者力アップに努めましょう。



2010
年度

兵庫県生協連 第5回理事会報告

- I. 開催日時 2011年4月4日(月) 午後2時～4時
- II. 開催会場 兵庫県民会館 12階「1201」
- III. 出席者 浅田会長理事、寺尾副会長理事、大西専務理事、
板崎、古河、山田、山岸、木村、加賀、高橋、福島、竹中（以上、理事）
金丸、秦（以上、監事）

<報告事項>

- (1) 「会員生協の概況報告」について、各出席理事・監事より東日本大震災対応状況とあわせて報告
- (2) 前回理事会から4月上旬までの兵協連諸行事・諸活動報告
- (3) 2010年度兵協連研修実施報告
- (4) 2010年度兵庫JCC幹事会開催報告
- (5) ピースアクション2011の取り組みについて
- (6) 生協対策資金貸付審査会開催報告
- (7) 近畿労働金庫からのつなぎ融資について
- (8) 兵庫県・神戸市からの平成23年度生協対策資金について
- (9) 会員生協概況報告
- (10) 東日本大震災情報
- (11) 兵庫県 神戸市関連の人事異動について

<協議事項1-①> 兵協連第61回通常総会の開催、ならびに付議事項について

<協議事項1-②> 兵協連2010年度活動報告（案）および2011年度活動計画（案）、
2010年度一般会計・特別会計決算（案）、2011年度一般会計・特別会計（案）
について

<協議事項1-③> 定款・規約・規則の改定（案）について

<協議事項1-④> 役員報酬（案）について

<協議事項1-⑤> 役員推薦委員会の設置と進め方について

<協議事項1-⑥> 議案決議効力発生に伴うについて

<協議事項2> 2011年度兵協連会費基準と算定の考え方について

<協議事項3> ひまわり医療生協の兵協連加入について

第89回 国際協同組合デー・兵庫県記念大会

日時：2011年7月1日(金) 午後1時30分～4時

会場：神戸市立東灘区民センター うはらホール

プログラム：

- 記念式典 主催者あいさつ
来賓あいさつ
兵庫JCC宣言
- 記念講演 テーマ：「心地よい暮らしを守るために
～自然と共に生きる」
講師：浜 美枝 氏

参加定員：650人・入場料無料

- ・「入場整理券」が必要です。事前にお申込み下さい。
- ・お申込みが定員を超え、人員制限をお願いする場合がありますのでご了承下さい。

主催：兵庫県協同組合連絡協議会（兵庫 JCC）
兵庫県生活協同組合連合会・兵庫県農業協同組合中央会
兵庫県漁業協同組合連合会・兵庫県森林組合連合会

～ 浜 美枝 氏 プロフィール～

昭和18年東京生まれ。女優・司会・パーソナリティなど幅広い活動とともに、現在は農林水産省などの各審議会委員として「農・食・文化の継承」について積極的な実地活動を展開中。



昭和35年 東宝よりデビュー。
昭和42年 映画「007は二度死ぬ」。
昭和50年以降
「小川宏ショー」、「いい朝8時」、「脱線問答」、「日曜美術館」などにテレビ出演。他にラジオ番組にも出演。日経新聞連載、著書出版など執筆活動も。
平成22年4月 近畿大学総合社会学部客員教授就任。

- ・農林水産省「美の里づくりコンクール審査会委員」
- ・（財）農村開発企画委員会評議委員
- ・食アムニティ女性ネットワークの会長
- ・農政ジャーナリストの会会員
- ・NPO良い食材を伝える会会員
- ・2012年国際協同組合年全国実行委員会実行委員

お問合せ・お申込み：兵庫県生活協同組合連合会（担当：今井）
TEL：078-391-8634 FAX：078-392-2059

兵庫県生活協同組合連合会 第61回通常総会開催のご案内

兵庫県生活協同組合連合会第61回通常総会を下記の日程で開催いたします。
会員各位におかれましては、ご多用のところ恐縮に存じますが、是非ご出席下さいませよう、ご案内申し上げます。

記

1. 開催日時

2011年6月22日(水) 午後2時～4時

2. 会 場

兵庫県民会館・11階パルテホール

神戸市中央区下山手通4丁目16-3

TEL：078-321-2131

(JR・阪神／元町駅下車・北へ徒歩約7分、神戸市営地下鉄／県庁前駅下車)

3. 議 題

第1号議案 2010年度活動報告および一般会計ならびに特別会計
貸借対照表、損益計算書、剰余金処分(案)承認の件
以上に対する監査報告

第2号議案 2011年度活動計画(案)および一般会計ならびに特別会計
収支予算(案)承認の件

第3号議案 定款・規約の改定の件

第4号議案 役員報酬決定の件

第5号議案 役員補充選任の件

第6号議案 議案決議効力発生の件

※「代議員証」は代表者印を捺印のうえ、総会当日必ずご持参ください。

※やむをえずご欠席の場合は、総会当日までに「委任状」または「書面議決書」を県連事務局までお届けください。

東日本大震災 被災地支援の状況報告

このたびの東日本大震災による犠牲者の皆様に哀悼の意を表すると共に、被災された皆さまに、心よりお見舞い申し上げます。

2011年3月11日午後2時46分、マグニチュード9.0の大地震が発生しました。

日本生活協同組合連合会 (日本生協連)

日本生協連では、地震発生後の30分後に1回目の災害対策本部を立ち上げ、被災地生協の状況について情報収集と支援物資供給の準備を開始しました。さらに同日2回目の対策本部会議では、被災地の組合員・会生協、取引先などの状況把握、システム・物流状況把握の継続、送り出し可能な支援物資について確認。そして同日夜半には、当面必要と思われる物資(カップラーメン、お茶500mlペットボトル、割り箸、カイロ)を積んだ10tトラック4台を埼玉県桶川市の物流センターから出発させて翌12日7時40分にみやぎ生協に届けました。以降、取引先メーカーの協力を得ながら食料品・飲料水、毛布、タオルなどの支援物資を集め、被災地に向けてのべ555台を送り出しています。また、みやぎ生協、いわて生協、コープふくしまに人的支援も開始しています。

4月1日(金)までに全国の生協から、トラックのべ852台、のべ2,777の職員が派遣され、現地の生協と協力して支援活動を行っています。(日本生協連HP「東日本大震災における生協の支援及び、復旧状況のまとめ」より抜粋)

日本コープ共済生活協同組合連合会 (コープ共済連)

被災地の生協ならびに全国の会生協とコープ共済連では、東日本大震災により被災されたご契約・組合員を訪問し、共済金・お見舞金の手続きに関するご案内をしています。甚大な被害を受けた地域に関しては、避難所でのチラシ配布や受付を設置するなど、ご契約の有無を確認する活動も行っています。すでに、3月より青森県、長野県、茨城県および福島県の一部でご契約組合員の訪問をしており、4月からは宮城県、岩手県、栃木県、千葉県での訪問活動を開始しています。

また、全国の会生協では、生協組合員の皆さまよりお見舞いの気持ちをごめた折り鶴を募集し、訪問活動の際に請求書類と合わせてお渡ししています。(コープ共済連HPより抜粋)



救援カンパの取り組み
(生活クラブ都市生活)



被災地へ医療支援チームを派遣 (姫路医療生協)



震災義援金の取り組み
(姫路医療生協)



街頭募金活動
(阪神医療生協)



福島に向けて4tの支援物資を送る
(尼崎医療生協)



寄せられた救援物資を輸送
(コープ自然派)

日本医療福祉生活協同組合連合会 (医療福祉生協連)

医療福祉生協連と各地の医療福祉生協は、3月11日の「東日本大震災」発生直後から、医療福祉生協らしい被災地の支援をしようと、生活物資・食料、医療・介護物資、燃料などはもとより医師・看護師・放射線技師・事務職員などのボランティアの派遣を行い、被災地や被災した福島県の4生協（福島医療生協・福島中央市民医療生協・郡山医療生協・浜通り医療生協）と宮城県の2生協（松島医療生協・みやぎ県南医療生協）を中心に支援するとともに、被災地の生協と一緒に、ガレキや泥の取り除き、炊き出しや物資の配布、避難所の回診や自宅避難者の往診、組合員の安否確認訪問などに取り組み、被災地を元気づけるとともに、大変喜ばれています。

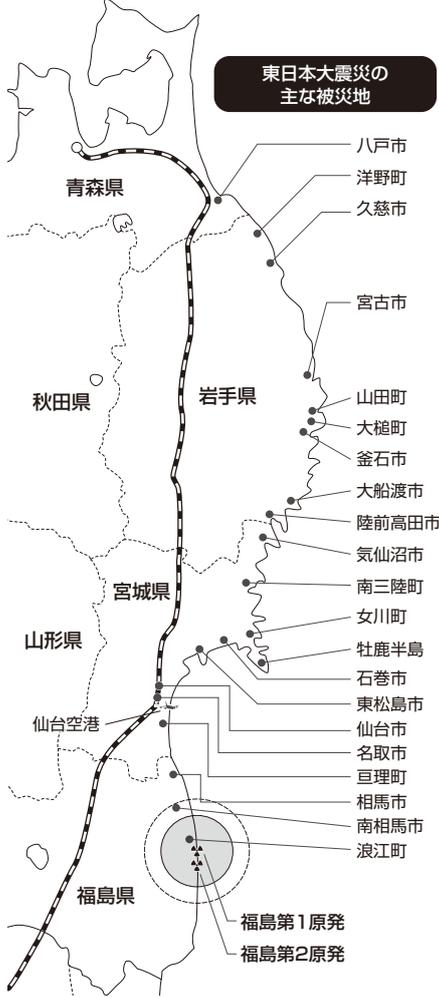
(4月1日付医療福祉生協連「東日本大震災ニュース」No.31より抜粋)

全国大学生生活協同組合連合会 (全国大学生協連)

大学生協連対策本部を設置し、3月15日には、被災地の大学やその周辺地域などの支援状況等の調査のた

め、先遣隊を派遣しました。(全国大学生協連・小島副学生委員長、大学生協神戸ブロック・藤江事務局長) また、学生総合共済やその他保険に加入されている方への情報発信を行い、被災者の方への支援として「大学生協東北地方太平洋沖地震被災者救援募金」も各地の大学生協で取り組まれています。

被災された学生組合員の住まい支援や全国大学生協連と大学生協共済連が、体調を崩し、震災のショックのため心に傷を負われた学生やその家族の方からの相談を専門家が24時間対応で相談にのる「被災された学生のための健康相談ダイヤル」を4月11日より開設するなどの取り組みもすめられ、さらに4月18日より仙台に大学生協ボランティアセンターを設置し、七ヶ浜町へのボランティア派遣もはじまりました。
(全国大学生協連HP「大学生協の震災復興支援」より抜粋)



中高生と一緒に炊き出し活動 (大学生協)



出発の後、本部職員に見送られながら、みやぎ生協に出発する第1陣1グループの支援隊。以降、10陣まで約200人の職員が現地ですべて支援活動を行った。(コープこうべ)



灯油555缶をトラックで届ける (コープこうべ)



中村理事長(右)と松田地域担当(左)が支援のため現地を訪問 (阪神医療生協)



組合員・職員が励ましや応援メッセージを寄せ書きに… (コープこうべ)



被災地での医療・介護支援活動の報告会 (尼崎医療生協)

生活協同組合コープこうべ

組合員の期待を背負って、 新生「コープこうべ」スタート

コープこうべと、大阪府北部を事業エリアとし60年の歴史を持つ大阪北生協が4月1日に合併し、新生「コープこうべ」がスタートしました。両生協は、1967年から商品仕入や物流などの事業運営の仕組みをはじめ、管理業務、人事制度等を同一とするなど緊密な提携関係を続け姉妹生協としてそれぞれの歴史を歩んできました。2008年4月の生協法改正により事業エリアの「県域規制」が一部緩和されたことを受けて、合併に向けた検討を重ねてきました。



昨年7月におこなわれた合併調印式

【合併後の名称等】

- (1)名称 生活協同組合コープこうべ
- (2)所在地 〒658-8555
兵庫県神戸市東灘区住吉本町1丁目3番19号
- (3)代表者 理事長：櫻井啓吉 組合長理事：浅田克己
- (4)区域 兵庫県一円、京都府京丹後市、大阪府豊中市、池田市、箕面市、能勢町、豊能町、茨木市、高槻市、吹田市、摂津市、島本町、大阪市東淀川区、大阪市淀川区、および大阪市西淀川区
- (5)組合員数 1,658,364人 (2011年3月31日現在の単純計算)
- (6)供給高 2578億円 (2011年3月31日現在の単純計算)

(通信員 榊原晶子)

今回の県域を越える生協の合併は全国3例目ですが、新生「コープこうべ」の組合員数は、165万人を超え、この規模での合併は国内最大となります。今後「一人は万人のために、万人は一人のために」の理念のもと、より大きな協同の力で、助け合いの社会の実現に向けた活動と事業をすすめます。

関西学院大学生生活協同組合

新入生説明会を開催しました

今年度入学される新入生に向け、新入生説明会を開催しました。開催日は2月12日・3月19日・3月26日の3回で各回とも学生本人と保護者を合わせて約200名の参加がありました。入学前に大学生活のことや生協について知ってもらい、少しでも不安や疑問を解消してもらおうというのが趣旨です。この取組みは昨年からは実施しており、現役学生である生協学生委員のメンバーが中心となつて説明や運営を行っています。今年度は関学生協全体の取組みとして事前に学生委員と生協職員で合同の準備ミーティングも行いました。

説明会の内容は学生委員がスライ



ドを使い、大学について、学生生活について、生協活動についてなどの説明を行い、質疑応答の後に食堂のメニューを試食していただくというものです。昼食の際には参加者の各テーブルに学生委員が入って、参加者からの色々な質問に答えたり、学生委員が自分の経験談を語ったりと楽しい雰囲気のひとつになりました。また、職員による新入生向け商品・サービスの説明ブースにも沢山の方が来てくださいました。終了後のアンケートでも「不安だったことがほとんどなくなつた」「先輩と話をすることができてよかった」など好評な意見が多く寄せられました。

(通信員 池上正寿)

姫路医療生活協同組合

地元の大きな期待を受けて 「小規模多機能ホーム城北」が開所しました

3月1日に姫路医療生協で小規模多機能ホームとして4ヶ所目となる「小規模多機能ホーム城北」が開所しました。オープン1週間前の2月21日に行われた開所式には、組合員、地元の自治会、民生委員の方など、予想を上回る300名もの参加がありました。

当日は、テープカットなどの式典のあと、レセプションをおこないました。レセプションでは、『城北をつくる会』として建設運動を



進めてきたプロジェクト・支部のみなさんが、温かい手料理で参加者をもてなし、なごやかなムードのなか、参加者の交流



も進みました。

また、2月28日に2011年度姫路市の介護事業計画実施の発表がおこなわれ、姫路医療生協が申請した小規模多機能施設の建設が手柄校区と大津校区の2ヶ所で認可されました。今後、2012年3月のオープンを目指して、2ヶ所同時進行で建設運動をすすめてまいります。

(通信員 岡田佐織)

神戸市民生活協同組合

異人館でオープンコンサートを 開催しました

4月1日、保存修理工事による2ヶ月間の休館期間を経て、風見鶏の館とラインの館がリニューアルオープンしました。リニューアルを記念して、4月2日(土)にラインの館、4月3日(日)に風見鶏の館において「オープンコンサート」を開催しました。

うらかな春の季節となり、両館とも大勢の観光客の方が来館されました。ラインの館ではポップス、風見鶏の館ではクラシックを中心にした演奏でしたが、

3月に起きた東日本大震災を受け、「涙そうそう」や「ジュピター」など、被災者の方に向けて心のこもった演奏が披露されました。観覧者の中には涙ぐむ方もお



優しい調べで和やかな雰囲気 (ラインの館)



静かに聞き入る観客の方々 (風見鶏の館)

られ、音楽に癒されたというご意見を多数いただきました。会場では救援募金も呼びかけ、観覧者の方々から多くの支援金をいただくことができました。

北野の異人館も16年前の阪神・淡路大震災では大きな被害を受け、全国から大きな支援を頂きました。その感謝の思いを忘れることなく、両館では今後も引き続き救援募金活動を行ってまいります。

(通信員 鹿田裕子)

協同組合のかけ橋

JF 兵庫県漁業協同組合連合会

JF兵庫漁連が被災地支援隊を派遣 ～“兵庫の想い”を届けたい～



車に次々と積み込まれる支援物資

支援隊の皆さん
(左から藤本朋也さん、殿垣学さん、宗和貴光さん、小山大樹さん：全員JF兵庫漁連)



東北地方太平洋沖地震JFグループ兵庫支援本部では、「JFグループ兵庫 がんばれ東北被災地支援隊」を結成し、去る3月25日(金)、岩手・宮城へ救援物資を満載し出発しました。

支援隊は、JF兵庫漁連職員4名で結成、トラック・乗用車各1台ずつに「イカナゴのくぎ煮」、「焼き海苔」等の食品や、軍手・トイレトーパー、タオル、乾電池、携帯電話充電器等の生活物資を積み込み、同日9時に明石の水産会館を出発しました。

出発式には系統団体や、JF役職員等約50名が駆けつけ派遣職員を激励しました。出発にあたり

山田隆義 支援本部長が「被災地は悲惨な状況にあると聞いている。我々は阪神・淡路大震災の折、物心両面の支援を受けた。この度はその恩返しである。支援隊は遠い道程と気温の冷え込みなど厳しい条件ではあるが、頑張ってもらいたい。」と激励。続いて支援隊を代表して宗和 貴光さん (JF兵庫漁連) が「事故の無いよう現地まで着き“兵庫の想い”を届けたい。」と決意を述べ、見送りの人たちが拍手をする中、被災地に向けて出発していきました。なお、山田本部長、山口漁連専務は26日、別便で被災地に向かい支援隊と合流し、岩手・宮城の皆さんを激励しました。

JA 兵庫県農業協同組合中央会

JAグループ兵庫 被災地に義援金

JA兵庫中央会は4月7日、JAビルで、石田正会長からJA全中の茂木守会長に東日本大震災の復興支援に、1億1,235万円の義援金目録を手渡しました。

この義援金は、本県が16年前の阪神淡路大震災で全国各地より、暖かいお見舞いや義援金をいただいております。JAグループ兵庫としての支援募金活動と併行して、JA法人としての義援金に取り組むべきとの要望に応えるため、県内JA・連合会へ呼び掛け実施したものです。

取り組みに当たっては、JA全中の呼び掛け前から災害対策中央本部の考え方を聞きながら進め、7日のJA中央会・全国機関長会議で確認された100億円規模を目標に取り組む「JAグループ復興再生金」に当てることとして、3月29日のJA組合長会議で、現在実施している東日本大震災支援募金活動とは別枠で、被災県のJAグループの復興と被災した組合員・JAを支援する緊急特別義援金を1億円以上送ることを目標に義援金活動を展開することを決めました。

JA組合長会議で、JA兵庫中央会の石田正会長は挨拶の中で東日本大震災に関し、全国段階では被災県JAグループや被災組合員らを元気づけ、復旧・復興支援のために、緊急義援金のスキームが検討されていると報告しました。「被災された多くのJAの仲間に関心からの義援金を送るべく、理解と力添えを賜りたい」と出席者に要請しました。



J A全中の茂木会長(右)に義援金の目録を贈呈した
J A兵庫中央会の石田会長。



最近の消費生活相談事例

被災に便乗した悪質商法や詐欺などにご注意

阪神淡路大震災、新潟県中越沖地震など、大規模な震災の後には、災害に便乗した点検商法やかたり商法といった悪質商法が横行しました。これらは被災地以外の地域でも発生しました。

東北地方太平洋沖地震に便乗した悪質商法と思われる事案が県内においても既に発生しています。売上げの一部を義援金に充当するという名目でリンゴや蟹などを販売したり、健康不安に乗じて健康食品や浄水器を勧誘するなどの便乗商法が増加しています。



今後、過去の震災でみられた保証金詐欺（生活費を貸し出しするので返済保証金を入金させる）や「耐震補強工事を行うと行政から補助金が出る」と虚偽の説明を行い強引に家屋工事を行うなどの点検商法、停電への不安に乗じた太陽光発電の訪問販売のトラブルも予想されます。

補助金等の公的な制度については、事業者の説明をうのみにせず、必ず自治体に確認しましょう。

被害に遭いそうになったとき、被害に遭ってしまったときは、すぐにお住まいの自治体の消費生活センターにご相談ください。

（兵庫県生活科学総合センター）

兵庫県からのお知らせ

東日本大震災兵庫県義援金の募集

今回の地震津波災害において極めて広域で未曾有の被害が生じていることに鑑み、阪神・淡路大震災時にご支援をいただいた兵庫県の各界各層が一体となり、義援金を募集して被災地を支援してまいります。

◆東日本大震災兵庫県義援金

- 募集期間：平成23年6月30日（木）まで
- 募集方法：下記口座にお振り込みいただくか、募金箱にお願いいたします。

郵便振替口座：00910-3-322340 口座名義：東日本大震災兵庫県募集委員会

- * 別途、振込手数料が必要です。
- * この口座は、税法上の寄附金控除、法人税法上の損金算入の対象となります。

- 義援金の使途 東日本大震災の被災県を通じ、被災者にお届けします。
- 構成団体 兵庫県・兵庫県議会・兵庫県市長会・兵庫県市議会議長会・兵庫県町村会・兵庫県町議会議長会・兵庫県社会福祉協議会・神戸新聞厚生事業団・兵庫県商工会議所連合会・兵庫県商工会連合会・(株)ラジオ関西・(株)サンテレビジョン（順不同）
- お問い合わせ窓口 東日本大震災兵庫県義援金募集委員会事務局（兵庫県防災企画課内）
〒650-8567 神戸市中央区下山手通5-10-1
TEL：078-362-9870（9：00～18：00。当分の間、土日祝も対応）・FAX：078-362-9914

MOVE

2011年度(平成23年)通常総(代)会 日程一覧

生協名	開催日	時間	場所
生活協同組合コープこうべ	6月14日(火)	12:30~15:30	神戸ポートピアホテル ポートピアホール
佐曾利消費生活協同組合	3月27日(日)	13:30~14:00	上佐曾利会館
生活クラブ生活協同組合都市生活	5月31日(火)	10:00~14:00	兵庫県私学会館 4階ホール
生活協同組合コープ自然派兵庫	6月22日(水)	10:30~12:30	兵庫県学校厚生会館
生活協同組合連合会コープ自然派事業連合	6月27日(月)	13:00~15:30	兵庫県学校厚生会館
西宮市職員生活協同組合	5月26日(木)	18:00~19:00	職員会館 3階大ホール
兵庫県学校生活協同組合	6月28日(火)	未定	ラッセホール 2階
尼崎信用金庫職員生活協同組合	6月23日(木)	未定	尼崎信用金庫 会議室
神戸大学生活協同組合	5月25日(水)	18:10~19:30	国際文化学部 食堂ホール(南側学生多目的ホール)
関西学院大学生生活協同組合	5月26日(木)	16:50~18:10	西宮上ヶ原キャンパス 学生会館 新館食堂 BIGPAPA
神戸市外国語大学消費生活協同組合	5月25日(水)	12:15~15:00	第2学舎 502号教室
甲南大学生生活協同組合	5月27日(金)	16:30~18:00	甲南大学 学友会館 3階生協食堂
兵庫県立大学生生活協同組合	5月21日(土)	11:00~12:30	姫路書きキャンパス書き記念会館ホール
神戸薬科大学生活協同組合	5月25日(水)	17:15~	食堂ホール
神戸親和女子大学生生活協同組合	5月25日(水)	16:30~18:00	学生会館 食堂
大手前大学生生活協同組合	5月24日(火)	12:35~13:05	大手前大学さくら夙川キャンパス内
園田学園女子大学生生活協同組合	5月26日(木)	12:15~12:55	園田学園女子大学 大会議室
甲南女子大学生生活協同組合	5月25日(水)	16:30~17:30	第4学生会館 2階生協食堂
大学生協神戸事業連合	5月29日(日)	13:00~15:00	甲南大学 学友会館
神戸医療生活協同組合	6月26日(日)	10:00~13:00	神戸朝日ホール
尼崎医療生活協同組合	6月26日(日)	13:00~17:00	尼崎リサーチ・インキュベーションセンター
阪神医療生活協同組合	6月19日(日)	9:30~12:00	尼崎市立園田地区会館
兵庫医療生活協同組合	6月29日(水)	18:00~19:00	神戸市立総合福祉センター 第5会議室
宝塚医療生活協同組合	6月18日(土)	13:30~17:30	ソリオホール
姫路医療生活協同組合	6月17日(金)	14:00~18:00	イーグレひめじ あいめつせホール
ろっこう医療生活協同組合	6月25日(土)	13:00~16:00	シマブンコーポレーション 本社ビルホール
たじま医療生活協同組合	6月18日(土)	14:00~16:30	但馬空港ターミナルビル 1F 多目的ホール
神戸市民生活協同組合	6月17日(金)	14:00~15:00	神戸海洋博物館
尼崎市民共済生活協同組合	6月 3日(金)	14:00~15:00	尼崎市総合文化センター 王翔の間
姫路市民共済生活協同組合	6月28日(火)	13:30~	姫路市自治福祉会館 7階大会議室
西宮市民共済生活協同組合	6月24日(金)	13:30~	西宮市民共済会館 3階
兵庫労働共済生活協同組合	7月29日(金)	13:30~16:00	舞子ピラ神戸
兵庫県生活協同組合連合会	6月22日(水)	14:00~16:00	県民会館 11階パルテホール

県連日誌

5月7日(土) 消費者月間パレード (三宮)
 5月19日(木) 生協活動委員会 (姫路医療生協)
 5月26日(木) 兵協連 監事会・監査 (県民会館)

編集後記

北山のお昼の散歩コースの一つは、寒い日も暑い日も「献血のお願い」のプラカードを持った職員の方が立っている前を通るコースなので、先日、久しぶり(数年ぶり?)に献血に行ってきました。

新しくなっていた献血ルームでは、献血前に医師の間診や血圧測定もあり、一昔より詳しく丁寧になっている印象でした。看護師さんから「医学は進歩していても血液はまだ人工的には造ることができないので、献血によって必要数を確保し続けなければいけない」「でも、献血に来て下さる方の時間が重なってしまい、長い時間お待たせして申し訳ないと思う時がある」とことなどのお話を聞きました。

今回の献血にかかった時間は、約30分でした。(休憩時間も必要ですが…)女性は、16週間後からまた献血が可能とのこと…。その夜は、すっかり良いことをした気分です。体重計に乗ってびっくり! 400gも献血をしたのに約700gも増えている…なんで? …少しがっかりの北山は、次回は7月末に献血に行く予定です。

(北山)

